



新潟県立長岡工業高等学校同窓会東京支部会報

# 東京支部だより

第 13 号

〒178-0061

東京都練馬区大泉学園町 8-18-32

発行人：支部長 樋口 昭

編 集：会報編集委員会

## ご挨拶

支部長 樋口 昭 (S 2 9 E)

平素、同窓会東京支部にご理解、ご支援を頂き、有難くお礼申し上げます。  
今期も杉花粉で難儀された会員もおいでと思いますが、皆さんご壮健のこととご推察致します。

最近、過激派組織 IS の人質殺害、川崎市の中学 1 年生の殺人等、あまりにも酷く痛ましい事件が続かなかで、2019 年に開かれるラグビー ワールド カップ 日本大会の会場に釜石市が選ばれたことは、震災の復興に大きな強さを感じます。

東京支部は、会員のご理解、ご協力を得ながら「新潟県人会行事」に参加、我が長工創立の地「村松高校東京同窓会」と情報交換会、「越後長岡ふるさと会」に参画等々広範囲に活動致し、同窓会共通の価値観の充実を図っております。

本年も寒く雨降る 3 月 1 日にジョギング同好会の 3 名が 三浦マラソンを完走致しました。これは「長工魂、長工精神」そのもので有り、10 数名が激励、応援に駆け付けてくれました。これは「同窓の和、絆の強さ」で有ると感動致しました。

本年も、同窓会東京支部第 37 回総会を 7 月 4 日(土)に 昨年と同じく上野「オーラム」で行います。会員各位お誘い合わせの上、多数のご参集をお待ち致し申し上げ、併せて年会費のご納入等、格段のご支援を賜ります様お願い申し上げます。同窓の諸兄が一堂に会し、往年に思いをいたし、久しく会話をすることが、「心が結ばれ」「心の幸せ」と成り、「人生の楽しみ」がより強い絆に成ると思います。役員諸氏は同窓会の目的達成の為に組織的に鋭意務めております。本年も郷土芸能など 楽しい催しが計画されており、郷土色豊かな総会と成ります。

会員各位の益々のご健勝、ご活躍をご祈念申し上げます。



## ご挨拶

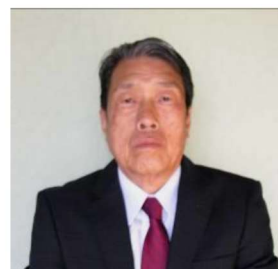
副支部長 星野 弘明 (S 3 0 C)

東京支部のみなさんはお元気にお過ごしのことと思います。

私が卒業したのは昭和 30 年(1955 年)でした。今年は平成 27 年(2015 年)です。つまり 60 年過ぎたこととなります。平成 14 年に各科合同して早くも 11 年過ぎました。母校の様子も立派になり、もう一度入学したいと思うほどです。周りの景色も田園風景は無くなり、グラウンドの向こうは市役所と変わり、のどかな景色は消えてしまいました。しかし、母校の中の設備は我々の頃とは比べられないほど進歩していて、その環境の中で勉強できる後輩を誇らしく思います。

また平成 26 年は長岡工業同窓会東京支部創立以来の出来事、それは村松高校との交流でした。平成 26 年 9 月 19 日県人会館にて双方 10 人参加して第 1 回交流会が実施されました。村松高校東京同窓会 金子会長、長岡工業高校同窓会東京支部 樋口支部長の挨拶により、今後両校の交流について検討されました。明治 36 年(1903 年)5 月 11 日村松町に新潟県立工業学校染色科に 25 名入学が母校の始まりであると記録にあります。昭和 15 年(1940 年)に現在の場所に設立されました。現在 112 年が経過しつつあります。1 世紀を過ぎて両校の交流が始まり親交が続くことは素晴らしいことと思います。

我々東京支部は会員の増加は難しいと思いますが、皆さんで楽しく健康に過ごされることを祈ります。



## 東京支部役員登場

### 楽しい東京支部同窓会行事

私が東京支部同窓会に出席するようになって、年齢を超えて皆様方とお話、飲み会ができ、楽しい時間を作れるようになってきました。いま、支部同窓会の下部組織として、登山同好会 (LMC)、コーラス同好会 (LGC) に所属して、活動しております。また、時々、散歩クラブの行事に参加して歴史の遺産を歩いたり、ジョギング同好会の応援にかけつけたりして、楽しんでおります。また、E36 には愉快的な仲間が多くおり、同級会、同窓会も盛り上がります。LMC, LGC はまず、新宿での新年会から一年が始まり、3月最終土曜日には毎年、上野公園で花見、7月の支部同窓会場でコーラス発表 7、8月の登山、秋の芋煮会、暮れの忘年会登山で終わります。LGC は毎月一回、7月の発表に向けて、E36 勝沼さんの指導のもとにコーラス練習しております。時々は校歌、応援歌も歌って、入学時先輩に鍛えられたことを懐かしく思い出しております。これからも、支部同窓会の皆様とますます楽しくやってゆきたいです

◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◆

### 星 富夫 (S36E)



### 加藤 智 (S40C)

加藤 智 68歳 長岡工業同窓会東京支部には お世話になっております。昭和40年に工業化学科を卒業して50年となります。在校時昭和38年には豪雪で木造の実験棟の雪下ろしをしました。昭和39年には新潟地震が起き化学の実験中でした。校舎とグラウンドが波をうち立って居られないほどでした。

生まれは長岡市内(今朝白)で、学校までは自転車で通いました。クラブはソフトテニス部に入学して2ヶ月くらいは信濃川の長岡水道タンクまでのランニングが辛かった思い出があります。ソフトテニスは今もやっております。

同級会は2008年5月に43年ぶりに長岡で開催し、そこで二年ごとに開催を決めました。

創立110周年記念で、同級生 山下進氏、脇屋雄介氏が表彰された事は喜ばしいことでした。翌日長工祭に行きまして生徒が明るく積極的でありました。テキスタイルデザイン科では作品がすばらしくみんなプロ並みの実力を発揮して居りました。

東京支部の同窓会は科別の時に数回参加し、2004年にジョギング同好会に入会し、2005年の三浦マラソンから5キロを走っています。2007年時は同級生4人いましたが現在登録は二人です。さみしいです。東京支部の役員は2010年から総会担当、2014年から名簿担当になっております。コーラスグループにもほんの少しだけ参加しております。住まいは東京の田舎です。あきる野市(五日市町)自然豊かなところです。

今後とも長岡工業同窓会東京支部の発展繁栄に微力ながらお手伝いさせていただきます。

◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◆

### 佐藤 満 (S46E)

昭和46年電気科卒業で総会担当幹事を担当させて頂いています。東京支部との関わりは転勤から東京へ帰った平成2年以降です。15年ぶりのその時は浦島太郎状態でした。15年離れていたもので勤務先以外の友人が見当たりませんでした。そこで同窓会名簿の中に機械科卒の原勝英君の名前が有りました。科は違いますが、共通の友人が有り多少なり長工時代より面識も有りましたので、連絡を取り会いました。それ以降、東京支部の同窓会に一般で数回参加、それから2~3回欠席しましたが、原君の再度の誘いも有りお手伝い出席し、いつしか幹事に。支部幹事をしていて、何が嬉しかったかと言えば、出席会員の諸先輩皆様は帰り際に「良かった！」と、言って下さったことです。これは支部の会長はじめ支部役員みんなの共通の思いです。ただ残念なことは若い会員(60歳以下)が少ないことです。若い会員の皆様、都合を付けて是非とも出席して下さい。お待ちしております。





### 70歳記念表彰に想う

庭野 耀司 (S37E)

支部総会への出席は、同級生や頼りにした先輩に逢えなくなってから、縁遠くなりました。今回十余年振りに出席したところ、この様な表彰を受け、大変面映く感じています。通学当時を思い出しながら、ひとときを過しました。

出身地は十日町市です。最寄駅は飯山線十日町。当時は未だSLで、越後川口で上越線に乗継いで、長岡まで約2時間。夏場は煙害に泣かされました。6時の始発に乗り、1時限の授業にギリギリ間に合う状態。列車が遅れた時は、殿町の通りを、下駄を鳴らして、駆けに駆けました。

冬場は雪で、飯山線は定常運転が期待出来ず長岡に下宿。1・2年は冬場のみ。3年は1学期から卒業まで下宿。(飯山線が土砂崩れで通年不通)

退職後早10余年。何時の間にか、記念表彰の歳に成っていました。恙無く過せた健康に感謝し、今後の本支部の発展と盛況を祈念します。



### 同好会活動報告

#### 登山同好会 (LMC)

会長 樋口 昭 (S29E)

昨年一月の新年山行(景信~高尾山)後、樋口隊長は腰の調子ままならず、今年度の山行は残念ながら隊長不在の活動となりました。以下、今年度の活動結果を報告します。

4月: 至仏山・青い空に残雪が映え、素晴らしい山行でした。

7月: 尾瀬と燧岳・尾瀬の名峰に登り、花に囲まれてきました。

8月: 聖岳~赤石岳縦走・日本アルプス最南端の3000m峰です。

9月: 奥日光の根名草山・下に白濁の温泉が待っていました。

12月: 忘年山行・霧降高原を歩き、日光で忘年会を行う。

27年1月: 新年山行・恒例の高尾山を歩き、今後の無事を祈願し、新宿にてLGCとの合同新年会を挙行了しました。

霧降高原からの下山途上、林道の凍結部で一人が転倒、骨折というアクシデント発生、日光市のお世話になった。これも一種の遭難であり大いに反省するとともに教訓とし、より安全で楽しい活動することを誓うものであります。尚、本人は既に2月4日退院、元気に回復したことで、ここに併せて報告致します。



阪西 保 (S36E)



#### ゴルフ同好会 活動報告

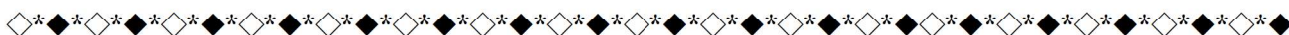
幹事 山川 昭男 (S33E)

ゴルフ同好会は年2回恒例の房総半島東京湾カントリークラブに東京、神奈川、埼玉、茨城、千葉からJR電車、横浜からのアクアラインバス、マイカーで馳せ参じ、ハンデ戦で普段鍛えた腕を競うというか和気あいあいとプレーを楽しんでいます。

第6回は2014年4月15日(火)新緑の中6組21名、優勝; 岡正さん(33M)、準優勝; 野澤勇さん(33M)、第7回は2014年10月15日(水)小雨日和の中4組16名、優勝; 石田富平さん(42M)、準優勝; 平澤司朗さん(36W)と比較的新たに参加された方が好成績をあげています。プレー後は風呂上がりの大ジョッキやジュース類を傾けながらの成績発表・賞品授与の懇談のひと時を過ごし次回参加を約し散会となります。が、これで済まないのが長工OBの面々、JR長浦駅前にて盛大な2次会、これまた盛り上がり帰路に就くときはいささか酩酊気味というのが定番になりました。第8回は2015年5月14日(木)、第9回は10月第二火曜日を予定しております。メンバー募集中ですので幹事・山川 E-Mail ; [a-yamakawa@mh.point.ne.jp](mailto:a-yamakawa@mh.point.ne.jp) までご一報ください。



2014/10/15 09:55



2015年3月1日(日) ジョギング同好会・第24回大会  
(第33回三浦国際市民マラソン大会)の開催模様について

ジョギング同好会活動報告

幹事 成田 修 (S44M)

平成 27年 3月 1日(日)、前日の天気予報では午前中は80%の確立で雨の予報でしたが、最初の5kmのスタート時点から雨が降り出し、予報通りの天気になりました。ただ、最高気温は12℃で最低気温も6℃と比較的暖かい気候であり、加えて毎年の海風が殆ど無かった為、とても走りやすい中でのレースでした。



今大会には箱根駅伝で山の神と言われた東洋大・柏原選手(現在は富士通陸上部)が招待選手として参加され、10kmの部で参加者と一緒にジョギングベースで走ってくれたのは好評だったようです。また、スタートラインの実況台から、ミス日本が可愛い笑顔で応援してくれたので、通過するランナーは手を振りながらテンションを上げてスタートしておりました。

今年も5kmの部では加藤氏(C40)と10kmでは小嶋氏(C37)、成田(M44)の3名が競技参加でしたが、応援は例年どおり、樋口支部長(E29)、山本様(M27)、土田様(M28)、高坂様(E31)、元井様(W34)、大淵様(M34)、川村様(E36)、小島様(e37)、原様(M46)、原様夫人と10名の応援参加を頂き、盛大に開催させて頂きました。生憎の雨でレース後に同好会旗を入れての記念撮影は断念し、三浦海岸駅の満開の河津桜下で記念撮影をした後、例年どおり YRP 野比駅前前の“庄や”で打ち上げ会を開催しました。



散歩クラブ

幹事 小島 洋 (S37e)

2014年9月26日に5名の参加者を得て、高麗神社参拝と巾着田の彼岸花見物を実施しました。高麗川駅に集合し、里山を眺めながらの散歩で高麗神社に向かいました。この地区は渡来人の集落が存在し、大陸の文化を伝えた地です。高麗神社は、この集団の長、高麗若光を祀った神社で、近くには、高麗若光の菩提を弔った聖天院があり、大陸文化の名残があちらこちらにありました。参拝後、巾着田に向かい、緑の林の中に咲く真っ赤な彼岸花の群生地を見物しました。出店広場で昼食を摂り、高麗川駅前のうどん店で反省会を開いて解散致しました。



今回は歩数約15千歩、約9kmの散歩でした。



コーラス同好会 LGC (Liberty Glee Club)

勝沼 正敬 (S36E)

2010年2月の発足から5年経ちました。昨年の東京支部総会での発表では練習の成果が出て、少しは進歩しておりますでしょうか。私たちはその総会の翌月からまた練習に励んでいます。今年も一人ひとりが楽しめる歌い方で、なおかつハーモニーも聴かせようと張り切っているところです。

練習は月に1回、土曜日。練習会場が確保できるとそのほぼ2ヵ月前に、会場と集合時間がメールで知らされます。練習会が土曜日なのは、勤務されている方も参加できるように、という配慮でもありますので、どうぞ、若い方々の参加も期待しております。

誰かに気兼ねすることなく、大きい声で歌えば気分はすっきり、ストレス解消にもなります。練習後、ワインと食事、カラオケで歌うことも、恒例として続けています。

会員は常時募集中です。体験入会も歓迎です。お問い合わせは下記アドレスまで。

事務局 星 富夫 hoshie36@dune.ocn.ne.jp



## 村松高等学校東京同窓会との交流会について

理事長 高坂五郎作 (S31E)

村松高校東京同窓会は、活性化を目的に他校同窓会との情報交換、交流を計画し、長工同窓会本部に申し入れたところ、地域が東京ということで、東京支部に話が回ってきました。当支部としても、村松は母校創立の地であり、当支部の活性化にも役立つと判断し、交流会を行うこととしました。村松高校東京同窓会が最初の交流相手として我が同窓会を選んでくれたことは大変有意義と思います。

顔合わせの第一回会合は、村松高校側は金子会長以下5名、当支部は樋口支部長以下5名で、新潟県人会館に於いて、交流会の目的、今後の進め方について話し合いました。これに基づき、総会運営の更なる改善を目的に、それぞれ相手方の総会に出席し、総会運営、懇親会の雰囲気、会場などを視察しました。

第二回会合は、双方の総会で感じたことや参考になったことを話し合いました。村松高校側より特に当支部のホームページの素晴らしさ、活発な同好会活動を参考にしたいとの話があり、当支部の活動が認識されました。

会員の減少とそれに伴う会費収入の減少は双方の共通した課題であることが分かりました。また、母校に対する支援活動の内容についても話し合いました。交流は始まったばかりですが、今後も続けて相互の親善を図り、役員会等の承認を受け、同窓会活動の活性化につなげて行きたいと思っております。

◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◇\*◆\*◆

## 母校発祥の地 村松高校を訪ねて

事務局長 大関 稔 (S31E)

長岡工業高校に入学して以来、何度聞かされたことでしょうか、我が校は県内初の工業学校として村松町に誕生したと云うことを。私の入学当時は創立五十周年の節目にあたり、学校創設当時の話題がひしめいていた。当時は村松で卒業した先輩も沢山おられ、なかでも第一回卒業生の山本佐五郎氏は染織科職員と習字の先生を兼ねておられたようだ。今では記憶も薄らぎ思い出せる話は少ないが、学校が移転するときに校旗を先頭に全校生徒が大八車で隊列を作り、山を越えて長岡入りした苦労話や、立派な門柱が有ったが運ばなくて残念だったなど、面白い話を思い出す。何故か、その頃から「いつかは村松に行ってみよう」と心に決めていたようだ。

チャンスが訪れたのは創立百周年記念行事でした。記念式典の詳細が明らかに成るにつれ、当日のスケジュールに三時間ほど空きが有ると分かった。早速、同級生にはかり、式典当日(2002.11.9)に村松高校見学を計画した。当日は関東在住の同級生 10名と手配済みハイヤー二台に分乗し、予定通り村松町へ向かう事になった。夢に見ていた村松高校は、期待にたがわず立派な正門(登録有形文化財)で、先輩が「長岡に持ってきたかった」がうなずける。正門前で記念撮影したのち、校内を自由に見学させて頂き、創立記念式典の長岡へ戻った。村松高校の印象は一口に言って、「綺麗・清潔」です。母校は文化祭の準備もあつてか雑然としていたが、それに比べ「女の子が居るところは違うんだな」と勝手に解釈したが、実際は歴史ある村松の風土が育くんだものでしょう。

母校の生い立ちや村松町の様子は校友会誌第三十六号(復刊第二号)『長陵』(昭和二九年度)の中で前出の山本佐五郎氏が「回顧五十年(村松の巻)」として語られています。(原本はC30 星野弘明氏所蔵)母校の歴史や当時の世相を知る貴重な資料です。ぜひ皆様にもご覧頂きたい。(ネット公開を検討中)

嬉しいことにこの度、村松高校様より交流会のご提案をいただき、既に一回目の交流会を行いました。我が校を交流相手に選ばれたきっかけは、村松高校東京同窓会総会に於いて同校出身で東京大学名誉教授 大橋秀雄氏より「校門がとりもつ絆」の講演があり、同氏が東大先輩の足跡を調べたところ東大機械科第一回卒業生5名の中に荒川新一郎(東京駅舎を設計した辰野金吾と同期)の名があった。更に調べると荒川新一郎は新潟県立工業学校初代校長を務め、正門には留学先イギリス、フランスの技術を取り入れたなど、その後の長岡工業につながる話が紹介されたとのこと。講演会資料を拝見したが、綿密な調査と沢山の資料、それに背景も詳しく解説され、素晴らしい内容でした。その一部は大橋秀雄著『東大機械同窓会第一回卒業生 5人の足跡を辿る』として公開されています。

<http://homepage3.nifty.com/hideo3/docs/5grads.pdf>



# 平成 26 年度総会報告(写真集)

平成26年7月5日



来賓 学校長挨拶



本部会長挨拶、事務局



村松高校同窓会挨拶



副支部長挨拶



理事長報告、事務局長報告



コーラス同好会



乾杯



ギター演奏



若波会による民謡と踊り



ハーモニカ演奏



最年長者  
(左 S20E 中川氏、右 S20C 田原氏)



総会風景



## 東京支部ホームページへの投稿募集

広報 HP担当理事 杉本久栄 (S35E)

長岡工業高校同窓会東京支部の皆様 ホームページ担当からのお願い

・皆様からの情報があれば即掲載したいと考えています。

同級会、関東地区での仲間の情報、ご意見等を下記のメールアドレスまで投稿ください。

・ホームページ作成・更新を担当頂ける方を募集しています。

担当頂ける方は下記メールアドレスまでご連絡ください。

・メールアドレスを登録ください。登録して頂いた方にメールで更新のお知らせをしています。

まだ登録していない方は下記連絡用メールアドレスまでご連絡ください。

我が会のホームページのURLは <http://choko-tokyo.sakura.ne.jp/> です。

長岡工業高校同窓会東京支部で検索するとヒットしますので、インターネット環境をお持ちの方はぜひご覧ください。

ホームページは会員相互を結ぶものです。毎年の総会・懇親会の模様、同好会の活動状況など、イベントがあった時や、会員の皆様からの情報があつた時には随時更新をしています。また、会員の皆様が開設しているホームページもリンクしていますので、これもぜひ、ご覧になって頂きたいと思っています。

・皆様からのご連絡をお待ちしています。 連絡用メールアドレス； kjsugimoto@gmail.com

## 訃報

昨年の総会およびそれ以降に 次の方々をご逝去されたとの報告がありました。  
謹んでご冥福をお祈りします。

卒年	料別	会員No	お名前	ご逝去年月日	備考
昭20	電気	S20E030S	松崎 博 様	H26.02.26	平成26年総会報告
昭30	電気	S30E0130	覚張 忠三 様	H25.11.	平成26年総会報告
昭33	電気	S33E0190	白井 庄七郎様	H26.05.08	平成26年総会報告

## 支部総会には校章バッヂをつけて参加しよう。



支部では校章バッヂを準備しました。平成25年、26年度の総会時に、参加者全員に無償でお渡ししました。今後は毎年の総会・懇親会に着用をお願いします。

平成25、26年総会に欠席された方へは、今年の総会々場でお渡しします。



- 執筆者の卒業年表記Sは昭和を表しています。総会参加者のうち最年長者の卒業年はS20でした。平成に入って27年です。表記がHになる平成年卒業生の参加を期待しています。クラス会などで旧友にお会いしたときは是非、東京支部総会に誘っていただくようお願いします。(T. S)
- 編集や記事に関する皆さんのコメントをお待ちします。

編集委員コメント宛先： 小島 洋 TEL & FAX: 042-648-7250, Eメール k-hi64@tbz.t-com.ne.jp  
関 武一 TEL & FAX: 0467-77-6609, Eメール takelseki@jcom.zaq.ne.jp